

八丈出張所管内感染症発生動向調査

東京都島しょ保健所 八丈出張所管内（八丈町・青ヶ島村）



タメトモユリ
Tametomoyuri

【定点把握疾患】2025 年 第35 週（8 月 25 日～8 月 31 日）

八丈島 COVID-19 10 件

青ヶ島 COVID-19 1 件



ストレチア
Strelitzia

COVID-19 が八丈町、青ヶ島で確認されていますので、今一度、感染予防を心がけましょう。

【東京都全体の状況】東京都感染症情報センター 第 34 週（8 月 18 日～8 月 24 日）

・ほぼ全ての疾患で、前週に比べ定点当たりの報告数が増加しています。

ひとくち感染症情報 『破傷風（はしょうふう）』

どんな病気？

- ・破傷風は、破傷風菌が産生する毒素によってひき起こされる感染症です。
- ・発症すると、口が開けにくい、首筋が張る、体が痛いなどの局所症状が現れ、その後、体のしびれや痛みが体全体に広がり、全身を弓なりに反らせる姿勢や呼吸困難が現れます。重篤になると呼吸筋の麻痺により窒息死することがあります。
- ・潜伏期間は 3 日～3 週間（平均 1～2 週間）です。
- ・都内での発生報告は、近年は年間 10 件未満で、約 7 割が 65 歳以上の方です。

どうやってうつるの？

破傷風菌が傷口から体の中に入ることによって感染（経皮感染）し、破傷風毒素を産生します。
人から人に直接感染させることはありません。

治療法はあるの？

創部の治療には抗菌剤（メトロニダゾール、ペニシリン等）を使用します。体内の毒素の中和には抗破傷風ヒト免疫グロブリンを用います。その他に、筋けいれんの治療や重症度に応じて呼吸管理が必要となります。

予防法はあるの？

破傷風は深刻な疾患ですが、予防が可能です。

①ワクチン接種

- ・破傷風ワクチンの接種が非常に有効です。通常、定期予防接種で 5 回（第 1 期：乳幼児期に 4 回、第 2 期：10～11 歳に 1 回）のワクチン接種を行います。※年齢により、接種の有無・回数等が異なりますので、確認してください。
- ・ワクチンの効果は、正しく接種することで約 10 年間の免疫を獲得できます。
- ・最終接種から 10 年経過した方は、追加の予防接種が必要です（任意）。
- ・万一、汚染された場所や深い傷を負った場合には、ワクチン（破傷風トキソイド等）の接種を検討する必要があります。

②傷をつくらない

- ・野外での解体作業、農作業や庭仕事、磯遊び、ボランティアの清掃作業等を行う場合や動物との接触では、切り傷・刺し傷ができないよう、衣類や靴、手袋等で皮膚を保護し、ケガをしないように気を付けましょう。

③傷ができてしまったら

- ・すぐに清潔な流水で傷口を洗い流し、清潔を保ちましょう。
- ・医療機関に連絡し、状況を伝え、ワクチンの相談をしてください。

注意：2025 年 8 月現在、ケガの後に接種するワクチンとして広く使用される破傷風トキソイドの供給不足が懸念されています。医療機関によっては、一時的に破傷風トキソイドが不足している場合がありますので、ケガをしないように十分注意してください。

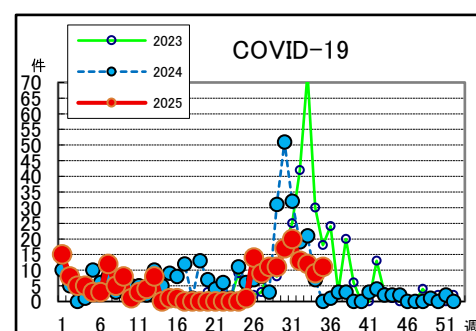
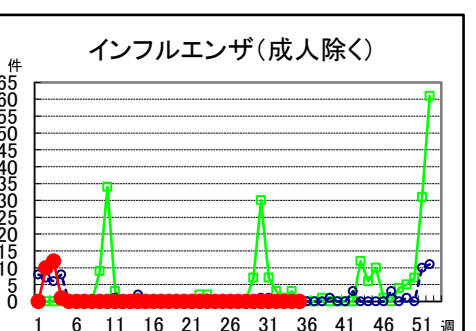
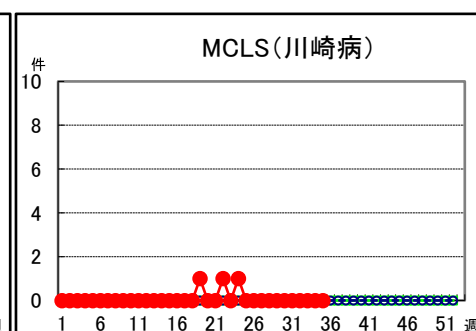
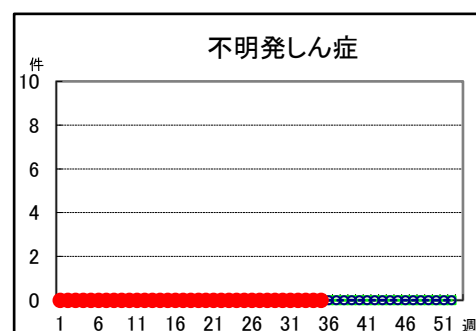
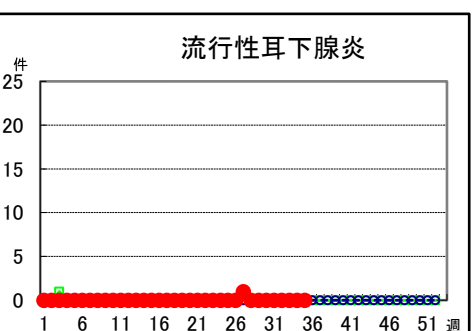
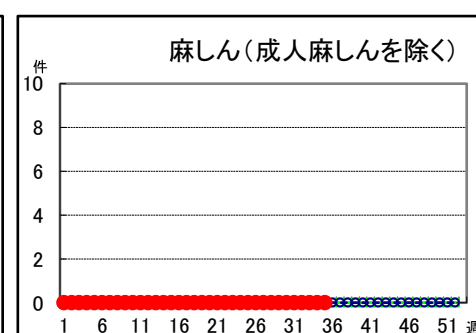
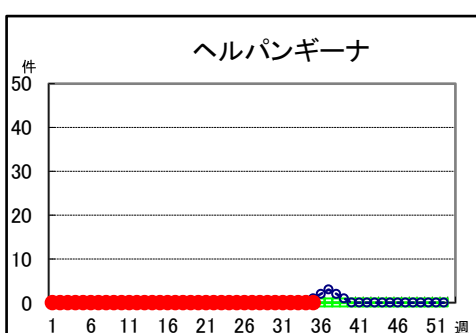
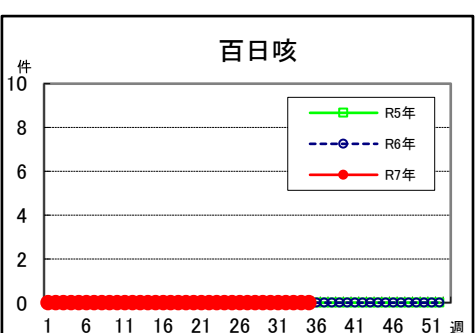
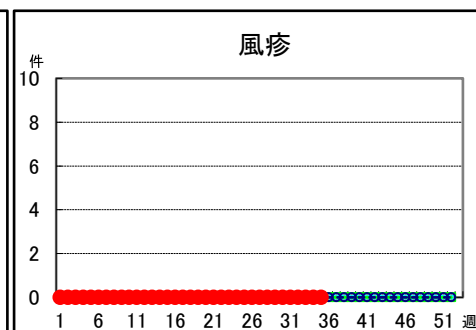
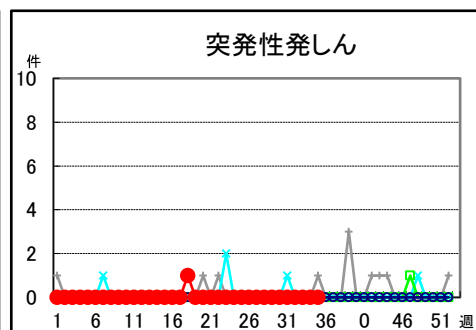
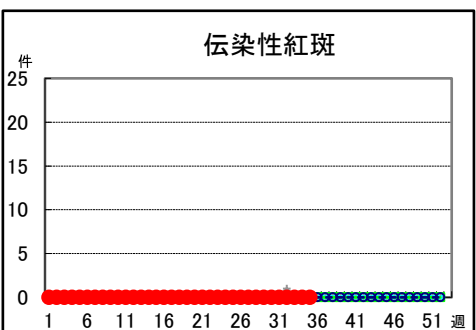
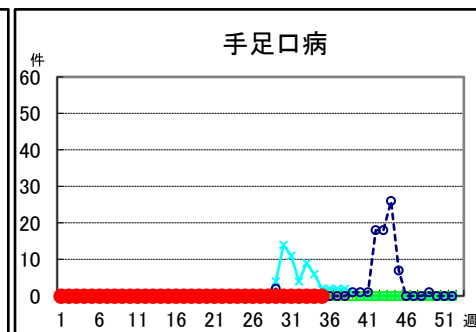
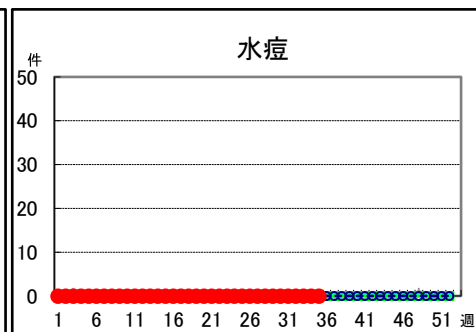
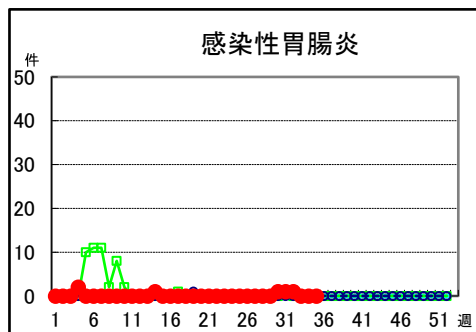
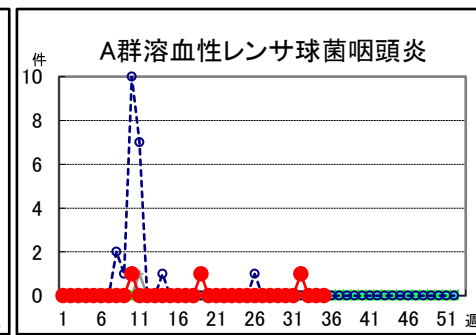
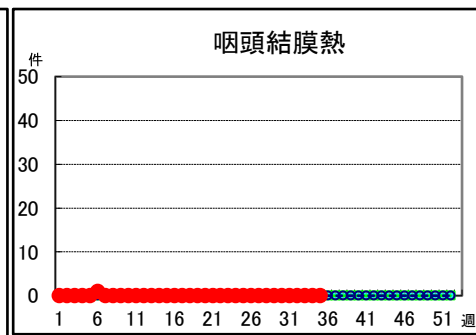
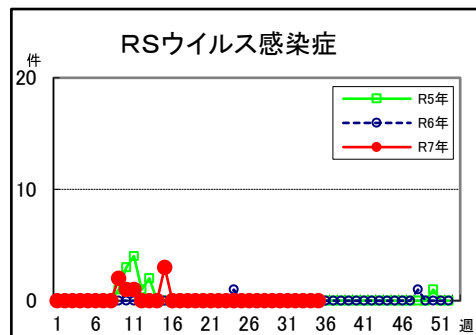


出典：東京都健康安全研究センター

島しょ保健所では島の 11 医療機関から感染症の報告をいただき、情報提供をしています。

※八丈出張所管内、東京都（全域）、全国の発生動向につきましては、下記のホームページでもご覧になれます。

- 島しょ保健所八丈出張所 <https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/shisetsu/jigyosyo/hokenjyo/tousyo/hachijou>
- 東京都（全域）⇒Web 版感染症発生動向（東京都感染症情報センター） <https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/>
- 全国⇒国立健康危機管理研究機構（感染症情報提供サイト） <https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/index.html>
- 厚生労働省感染対策 https://www.mhlw.go.jp/stf/covid-19/kenkou-iryousoudan.html#h2_1



※感染症発生動向調査は、感染症法に基づき発生状況を把握、分析し情報提供することにより、感染症発生およびまん延を防止することにあります。八丈出張所管内では、町立八丈病院、青ヶ島診療所の2施設の医師の診断に基づき集計しています。

【編集・発行】
島しょ保健所 八丈出張所
電話:04996-2-1291
FAX:04996-2-0632